

平成29年10月27日

二宮町教育委員会会議録

(定例会)・臨時会)

二宮町教育委員会

1 開会時間 9時 30分

2 閉会時間 12時 15分

3 教育長名 府川陽一

4 署名委員

5 教育長及び委員

	出席	氏名
教育長	○	府川陽一
教育長 職務代理	○	吉田美佳子
教育委員	○	原道子
教育委員	○	岡野敏彦
教育委員	○	山内みどり

6 出席者氏名
教育部長 鐘ヶ江学
教育総務課長 黒石徳子
生涯学習課長 椎野文彦
教育総務課指導班長 小笠原純二
教育総務課指導班指導主事 永井貴幸
教育総務課指導班指導主事 境野朋美
教育総務課教育総務班長 竹本直昭
教育総務課教育総務班主査 寺口瑞紀

7 傍聴者 なし

8 調製者 教育総務課教育総務班主査 寺口瑞紀

平成29年度10月教育委員会定例会会議録

日時：平成29年10月27日（金）

9時30分より

場所：二宮町町民センター2Aクラブ室

— 開会宣言 —

（教育長）平成29年度10月定例教育委員会議を開催します。

— 署名委員の指名 —

山内委員を指名する。

— 教育長事務報告 —

（教育長）10月事務報告を資料に基づいて行う。

（教育部長）政策会議報告を資料に基づいて行う。

（各課長）各課の事業報告・事業予定について資料に基づいて説明する。

- （原委員）ガラスのうさぎと平和と友情のつどいについてですが、毎年8月5日を登校日にするという考えはすごくいいことだと思います。登校日とするなら、ラディアンで行われる行事への参加体制はどのようにするのでしょうか。
- （教育長）まずは、二宮町内の小学校の6年生を集められたらと思います。一色小学校や山西小学校からはラディアンが遠いので、送迎バスを準備するなどの検討も必要だと思います。
- （原委員）二宮町の中で、8月5日を重要な日とするようにしていけたらいいと思います。
- （吉田委員）教育長報告の臨時校長会で話し合われた教員の不祥事についてですが、学校という現場においてはどのような傾向が特に多いのでしょうか。
- （教育総務課長）不祥事は、採用されて数年の教員や、50代の教員が多い傾向があります。今回、県から報告があったのは、重大な内容であり、県が記者発表を行ったため、臨時校長会でお話させていただきました。県によると、雰囲気の流れってしまったとか、気の緩みやお酒を飲んだ勢いで行ってしまったなどということでした。また、メールやLINEが介在していることが多いのも特徴ということでした。
- （教育長）学校の雰囲気というもの重要で、校長会でも職場で下の名前で呼ぶというのは、一見親しげですが、気の緩みにつながるという話が出ました。適切な距離感というのは大切です。また、メールやLINEを使っていると、周りが気付きにくいということがあります。
- （山内委員）今年度、県内で不祥事の件数が増えたから各学校に指導するようにということなのではないでしょうか。

- （教育総務長）今年上半期だけで懲戒処分を受けた件数がかなり多くなっているため、注意喚起をするようにということで県から通達があったため、各学校に注意喚起させていただきました。
- （原委員）20年前30年前には、教員という仕事は普通の仕事よりも高い倫理意識を持たなければいけないと考えていました。今はお互いに戒めあうような学校の雰囲気なくなってきたように感じます。教員同士の人間関係も希薄になっているような感じがします。
- （岡野委員）昔は「先生は絶対的な存在」というイメージがあったような気がするのですが、今は、親の意識も変わってきていると思います。親が先生という職業に対して敬意を示さないようになってきているのではないのでしょうか。家庭で取り組むべきことと学校で取り組むべきことの区別がなくなってきていて、家庭でしつけをしないで、学校でしつけることを求める方もいます。昔は、毅然としていて存在感があり、怖い教員が必ずいたように感じますが、今は少なくなっていると思います。
- （教育長）新しく特別の教科道徳が始まりますが、教員自身が高い道徳意識を持たなければいけないと思います。
- （吉田委員）教員のストレスになってもいけません、教員の行き過ぎた指導によって生徒が自殺に追い込まれた事件も起きていますので、学校での管理・指導のバランスがとても難しいと思います。学校や教育委員会はもちろん、地域でも見守っていかねばならないでしょう。
- （山内委員）いい人材が教員になりたいと思ってくれるような、環境づくりが必要だと思います。教員の待遇改善などもしていく必要があると思います。教員が児童生徒を呼ぶときの決まりはあるのでしょうか。
- （原委員）私が学校にいたころは取り決めはないのですが、個別に話し合いを行って指導するようにしていました。
- （山内委員）服装なども、毅然として見えるようにきちんとした格好のほうがいいと思います。教職員は服装の決まりはあるのでしょうか。
- （教育総務課長）学校では特に決まりがありません。
- （原委員）不祥事防止の研修会を行っていましたが、事例を挙げてこういう処分があるから気を付けましょう、で終わってしまいました。研修会の内容を考えて、教員同士がお互いになんでも意見交換して、不祥事などが子どもや教員自身にとって、どれだけ不幸になることなのかなどを話し合える研修会など主体的に参加する研修会にしていく必要があると思います。
- （教育長）次回の校長会などで、今日いただいた意見を報告したいと思います。

— 付議事項 —

議案第6号 平成29年度二宮町教育委員会点検及び評価報告書（案）について

（教育総務課長）平成29年度二宮町教育委員会点検及び評価報告書（案）について資料に基づいて説明を行う。

- （岡野委員）評価委員の高橋さんのご意見にもあるように、学校から保護者のご家庭以外の方、

特に地域の方への情報発信の方法を考えていかなければいけないと思います。また、評価の後に今後どのように対策していくかということが書かれていない事業があります。評価がBで次の対策が記載されていないと、やる気がないように思われてしまいますし、評価がAで対策が書かれていないと、結果に満足してしまっているように受けとられてしまうと思います。いずれにしても次への対策の記載は必要だと思います。

- （教育長）来年度の評価に向けて、教育総務課においても生涯学習課においても、所見欄に書くべきことの共通理解が必要だと思います。
- （教育総務課長）対策を記載できるような書式に変更していきたいと思います。P D C Aサイクルになるように、検討していきたいと思います。
- （教育長）情報発信についてはいかがでしょうか。
- （教育総務課長）現在は、各学校に学校だよりや行事など、どんな情報でもいいので教育総務課にいただけるようお願いしていて、その情報を学校ごとのページに教育総務班で掲載しています。また、各学校でホームページが作れるかということも、校長会などでも話しています。一色小学校では、コミュニティ・スクールを活用するなどの方法も検討していきたいと思います。
- （岡野委員）地域に向けた情報発信が重点課題になっているのに、重点施策に書かれている情報発信の項目の内容が希薄になってしまっているのも、ぜひ拡充していただきたいと思います。
- （教育長）地域の人々の力も借りながら、ホームページの更新も行っていきたいと考えています。
- （教育総務課長）町でもICTの促進と共に、予算の重点施策にあげました。
- （原委員）例えば学校では、ITクラブなどの団体があるということも知らなかったりするので、ITクラブの方にお手伝いしてもらえることがあるということなどを、学校に情報を提供する必要があると思います。教育委員会でいつまでも全部行うことは大変ですし、出来ないと思います。早い段階で学校にお願い出来るようにした方がいいと思いますので、地域の人材について情報提供していく必要があると思います。次に、点検評価の結果ですが、これは学校にはお知らせするのでしょうか。評価委員さんから課題もいただいています。給食の異物混入などは、給食センターだけではなく、学校で入ることもありますので、学校も配膳の仕方を工夫するなどする必要があります。学校と情報共有するためにも知らせる必要があるのではないのでしょうか。また、来年度どのように事業を行ったらいいかをイメージすることが出来る点検評価、評価結果を次年度の事業につなげる評価にするためにも、基本方針の段階で数値目標を事業ごとに設定しなければいけないと思います。点検評価を行いながら、来年度のイメージを検討してくと良いと思いますが、研修会の内容や講師などはもう決まっているのでしょうか。
- （教育総務課長）予算については、当該年度の基本方針がありますので、それをベースにして組んでいます。そこに新たに追加した予算を基に来年度の基本方針を検討するという流れになっています。点検評価の結果は今までは学校にお知らせしていなかったのも、今年度からお知らせしていきたいと思います。
- （教育長）事業が終わるごとに反省をし、それを来年度の予算編成に結び付けられるよう、改善が必要だと思います。
- （原委員）事業については何人参加して、こういうところを改善した方がいいというような、業

務結果表のようなものを作れば、いいのではないのでしょうか。

- （教育総務課長）10月の段階で予算は提出していますので、9月ぐらいには予算を作り始めています。当該年度の事業が半分も終わっていない段階で予算を作らなければいけないので、とても難しい状況です。
- （吉田委員）昨年度の事業の評価結果は来年度の事業展開に生かすことが大切だと思いますので、点検評価は丁寧に行うべきだと思います。
- （岡野委員）年度ごとの点検評価をきちんと作るためには、そもそも、その年度で取り組むべきことが明確になっていることが必要です。そのためには中長期の計画が必要なのではないのでしょうか。
- （教育総務課長）今の二宮町の教育委員会では中長期の計画がないので、目標値等を決めにくくなっています。
- （教育長）町の総合計画なども理念を基に何を行っていくのかという現実が伴っていないように感じます。今、二宮が持っているお金の中で何を行っていくべきなのかをしっかりと職員で考えていけたらいいと思います。評価は今いただいた意見を踏まえて、これからも改善を重ねていきたいと思います。

（教育長）各委員に、議案第6号について諮る。

委員全員賛成により、議案は承認される。

議案第7号 平成30年度二宮町公立学校教職員人事異動方針（案）について

（教育総務課長）平成30年度二宮町公立学校教職員人事異動方針（案）について資料に基づいて説明を行う。

（教育長）各委員に、議案第7号について諮る。

委員全員賛成により、議案は承認される。

— 報告・協議事項 —

（1）平成30年度二宮町教育委員会当初予算要求について

（教育部長・教育総務課長・生涯学習課長）平成30年度二宮町教育委員会当初予算要求について資料に基づいて説明を行う。

非公開

(2) 平成29年度第5回「にのみや 子ども はぐくみ塾」開催状況報告について
(原委員) 平成29年度第5回「にのみや 子ども はぐくみ塾」開催状況報告について資料に基づいて説明を行う。

(3) その他

— 次回教育委員会予定 —

(教育総務班長) 次回教育委員会議の日程及び出席を要する主な行事について説明。

— 閉会宣言 —

(教育長) 平成29年度10月定例教育委員会議を終了いたします。

12時15分 終了